

地域の防災訓練や研修で長期の避難所運営を体験してみませんか？

ハグ

男女共同参画HUG

男女共同参画 HUGとは・・・

HUGは、Hinanzyo（避難所）、Unei（運営）、Game（ゲーム）の頭文字を取ったもので、英語の「抱きしめる（hug）」という意味も含んでいます。避難者を優しく受け入れる避難所のイメージと重ね合わせて名付けられたものです。



カード1枚を1人の避難者に見立て、架空の避難所となる平面図にどれだけ適切に配置できるか、受付やトイレなど避難所に必要なスペースを配置するゲームとして、静岡県が作成した『避難所HUG』を参考に**出雲市が男女共同参画版として作成**しました。【静岡県使用許諾番号 017号】

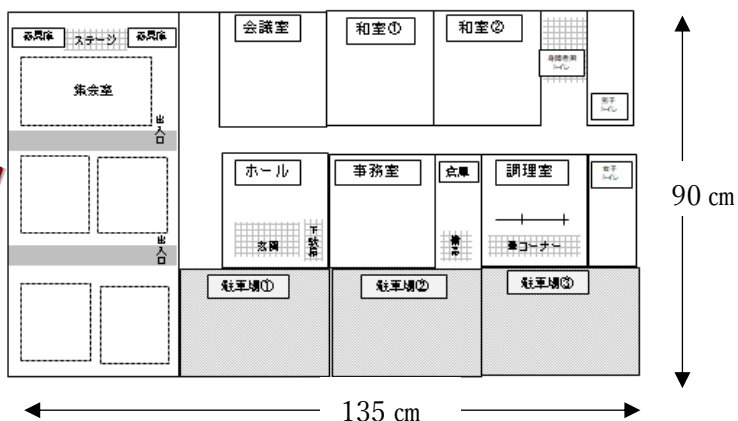
＜避難者カード＞ 85枚



＜スペースカード＞ 40枚



＜避難所図面＞ (A3用紙3枚 A4用紙11枚)



【ゲームの方法】 ※90分コースと120分のコースがあります。

①導入 ⇒ ②DVD視聴 ⇒ ③ゲーム ⇒ ④ふりかえり・まとめ ⇒ ⑤アンケート

ゲームでは、仮想のコミュニティセンターの図面に、地区・カード番号・名前・家族構成・年齢・様々な事情が記載された避難者カードと、物資や必要なスペースが記載されたスペースカードをグループで話し合いながら適切な位置に配置していきます。

ゲームを通して、長期避難所生活の運営や、女性や子ども、様々な事情をかかえる人にとって、どのような困りごとが起こるのか、どうしたら防げるのかを学ぶことができます。